

お知らせ **HOT** コーナー

ふるさとハローワーク
面接会

採用担当者との面接を行います。
日 11月21日(金) 午後1時15分～
3時15分(受付＝午後1時～3時)
場 八潮メセナ集会室
持 履歴書(複数枚)、ハローワ
ーク受付票(お持ちの方)
予 約 制のため詳しくは、八潮
市ふるさとハローワーク(☎998
-8609)へお問い合わせくださ
い。

認知症サポーター
養成講座

日 12月13日(土) 午前10時～
11時30分
場 市役所多目的室
対 市内在住・在勤・在学の小
学生以上
内 認知症について正しく理解
し、認知症の方や家族を温かく
見守る応援者の養成※受講者に
オレンジリングと埼玉県認知症
サポーター証を交付
定 50人(申込順)
申 11月5日から、窓口または
電話で長寿介護課(☎448)へ

フレイルチェック測定会

日 12月23日(火) 午後2時～4時
場 八潮メセナ・アネックス
対 市内在住の65歳以上の方
内 健康状態の
確認、筋肉量な
どの測定および
フレイル予防に
ついての講座
定 20人(申込順)



申 11月5日から、電話で南部
地域包括支援センター埼玉回生
病院(☎999-7717)へ
問 長寿介護課(☎449)

工場さんぽ(工場見学
工場直売ツアー)

日 12月6日(土) 午後0時30分
～4時
場 (一社)八潮市観光協会集合、
解散
対 小学生以上(1組3人まで。小
学生は保護者同伴)
内 市内の工場見学や直売所で
買い物(㈱イワコー、㈱モンテ
ール)
定 30人(申し
込み多数の場
合、抽選)
申 11月15日
までに、電子メールまたはファ
クスで(一社)八潮市観光協会
(☎951-0323、✉info@840
kankou.jp、FAX951-0626)へ



第30回リユースまつり

日 11月16日(日) 午前9時30分
～午後3時
場 東埼玉資源環境組合第一工
場ごみ処理施設
内 キッズフリーマーケット、
工場見学クイズラリー、フード
ドライブ、リサイクル工作など
※使わないおもちゃ・本・洋服
や使いきれない食品などがあり
ましたらお持ちください。
問 東埼玉資
源環境組合計
画課(☎966-
0121)



上級救命講習

日 12月6日(土) 午前9時～午後
6時
場 八潮消防署
対 八潮市または草加市に在住・在
勤・在学の中学生以上
内 成人・小児・乳児の救命に必
要な応急手当て(心肺蘇生法、
AEDの取り
扱い、止血
法、保温法、
異物除去法
など)
定 20人(申し込み多数の場合、
抽選)
申 11月20日まで
に、申込フォーム
または電話で八潮
消防署(☎998-
0119)へ



募集

ジュニアリーダー養成
研修会(第1期)参加者

日 ①令和8年1月18日(日) 午前
9時30分～11時30分②2月15
日(日) 午前9時30分～11時30
分③6月を予定(全3回)
場 ①②りらーと八幡多目的室2
③後日、参加者へ連絡
対 市内在住の小学校5年生～中
学校2年生
内 ジュニアリーダーの意義や
役割についての講義、レクリエ
ーション実習など
定 30人(申し込み多数の場合、
抽選)

抽選)
申 11月28日まで
に、電子申請で社
会教育課(☎4
357)へ



ごみ収集カレンダーに
掲載する広告

日 令和8年4月から1年間
内 52,000部発行し、市民の方へ
配布 規格＝縦2.5cm×横11cm
定 6区画
費 1区画5万円
申 11月21日までに、申込書(環
境リサイクル課または市ホーム
ページで入手)に原稿(電子デー
タ)を添えて環境リサイクル課
(☎235)へ

市営住宅入居者

入居予定日 12月下旬
内 一般世帯向け住宅(①3人以上
世帯②2人以上世帯)※②は60
歳以上の方、障がい者手帳をお
持ちの方などは単身入居可能
募集住宅 ①中馬場住宅2号棟
5階建の5階②宮田団地5階建の
5階
間取り ①3DK②2UDK
※エレベーターは設置されてい
ません。
定 各1戸(申し込み多数の場合、
抽選)
費 ①月額31,300円～61,500
円②月額15,200円～29,800円
申 11月21日までに、窓口また
は市ホームページから電子申請
で住宅・建築課(☎324)へ
※入居者資格など詳しくは、市
ホームページをご覧ください。

やしお文芸特集

問 秘書広報課(☎423)

短歌 沖 ななも 選

何事があっても諦めつくようなつかないような八十歳とは

小林美恵子

評 八十年、遣りたいことをやってきた。もう何があっても悔い
はない。かと言って、まだやりたいこともある。まだ何かやり残
したこともある。迷い多い年頃なのである。

雨上がり濡れたるポプラ色深く遠く聞こゆる初蟬の声

瀬田壽男

評 雨が上がって、見ればポプラの葉の緑が深まっている。さら
に遠くから蟬の音が聞こえる、いよいよ夏がやってくる。昨今の
気象状況では楽しみとばかりは言えないが。

溪流の蒼き狙撃手翡翠の飛沫をあげて疾風のごとく

谷川聚一

誇れるは何もなければ子に還る姑は私を大好きと言いき

田中祐子

俳句 落合 水尾 選

土手の道春七草のここかしこ

佐藤千里

評 正月。「せりなづな...」春七草が土手道のいたるところに見
える。春の日ざしを楽しむように生きて生き生きしている。それ
を歌うように句にしている。春の小川、青い山脈などを思い出さ
せる。戦後の空が明るく懐かしまれる。

のど越しのラムネはじけて泡消ゆる

澤田洋子

評 夏。清涼飲料水。のど越しのよさはラムネ独特のもの。それ
を「はじけて」「消ゆる」と実感そのままに表現している。郷愁を
感じさせる好句である。

晩年のなく逝きし父母秋彼岸

井上進寿

鴨の水尾離れては又連なりて

松田双美恵

枯れ枝を支へて枯れを止められず

小金丸美智子

たんぼぼのわた毛がとんで旅の空

佐藤みち子